

令和7年度第3回 関東学生ホッケー連盟役員会議事録

日時：2025年8月12日（火）

時間：19:30～21:00

場所：オンライン会議

出席者：一川邦彦（副会長）、久我晃広（理事長）、萬納宏俊、成田健一（以上副理事長）、宮澤哲郎（事務局長）、下平歩実、西澤英一郎、栗原崇、近藤聡史、石田英司、渡邊道彦（以上常任理事）、菅野芳哉（以上監事）、潮崎一徳（学連委員長）、仲澤元（競技委員長）東條光希（学連副委員長）、島村倫瑠（表彰委員長）、布川将理（審判委員長）、米地雄一朗（広報委員長）、峰岸佳子（財務委員長）、丸山鈴佳（書記）、河野明彦（慶應副学連）

古屋会長が欠席のため、一川副会長が代行して開催を宣言。

1. インカレ準備について～現在までの準備状況につき説明があり、必要な事項について審議を行った

- ① 宮澤事務局長より、実施要項案について説明があり、その他14(14)に「準決勝以降は有料試合として開催する（高校生以下無料）。なお、大会出場チームおよび日学連に登録している選手・スタッフについては無料での観戦を認めるが、入場に際しては登録証を提示すること」を明記することとした。なお、具体的な運営（登録証デジタル提示と引き換えにチケットを渡す、事前に登録書の確認が必要なことを周知し混乱が起きないようにする等）は、広報普及委員会で対応することとし、実施要項案を承認した。

- ・今年から、JHA 登録管理システムを利用して各種申込等が行われる。提出書類のフォーマット等を早めに（事前に）各校に配布することを確認。

- ・後援については、品川区、太田区は確定。東京都も後援見込み、決定次第、実施要項は確定する。

- ② 米地広報委員長より広告趣意書（協賛）の状況のほか各種施策について説明があった。今年は、「損保ジャパン」「東京都競馬」からの協賛が見込めないため、全体収支改善のため、広告協賛に注力することを確認した。

米地広報委員長から、「今年からパンフレット広告のみではなく、その他協賛メニュー」の説明があったが、まずは確実に広告協賛が取れるパンフ広告に注力することとした。他、スタッフTシャツ作成、またロッテ中岡さんからのメッセージ動画提供等の施策説明があった。また、パンフ記載の過去戦績について「立命館女子の記録」について確認を行うこととした。

- ・宮澤事務局長より、例年パンフレットの原稿が入ってくるのが遅くなり、納入時期が厳しくなる。

今年からJHAのシステムにパンフ原稿を提出する流れになるので、提出フローや期限などを早めに決定し、前倒しで対応するように指示があった。協賛企業からの広告原稿の提出遅れも納入時期が遅くなる要因であり、同様に前倒しで対応することを確認した。

- ・広告協賛の確保は非常に厳しい状況ではあるが、できる限り努力することを確認した。菅野監事より収支均衡を図るべく業務執行してほしいとの発言あり。

- ③ 潮崎学連委員長より、インカレ工程表に基づき、準備状況の説明があった。

- ・萬納副理事長より、宿泊については、過去にキャンセルなども多く出ているので、確認を徹底するよう指示があった。なお、宿泊については布川審判委員長より、京王観光の中堀さんと連携しているとの説明があった。

- ・宮澤事務局長より、動態については仲澤競技委員長が担当するが、過去から「初日の人員不足」の問題が発生している。早めに人員確保するよう指示があった。

・菅野監事より、学生は過去のインカレ反省事項を確認し、同じ問題が発生しないよう、進めるよう指示があった。

④ 潮崎学連委員長より、インカレ出場枠、B インカレプレーオフ日程についての説明があった。

⑤ 宮澤事務局長より、来年のインカレ日程について、2026/10/30～11/3で大井優先予約の旨の説明があった。

⑥ 今後のインカレ準備委員会の開催日程は、10/2木および10/6木、19：30～オンラインで開催することを確認した。

【報告／連絡事項】

1. 秋季リーグの競技役員委嘱について

・仲澤競技委員長より、競技役員の委嘱について報告された。

・競技役員は以下の通りである。

テクニカル・デリゲート (TD) 高野 禎

アシスタント・テクニカル・デリゲート (ATD) 西澤 英一郎

TO マネージャー (TOM) 西澤 英一郎

アンパイア・マネージャー (UM) 成田 健一

アシスタント・アンパイア・マネージャー (AUM) 栗原 崇、高野 光洋

2. 日学連常務理事会議事内容の報告

・7/24 に開催された日学連常務理事会議事内容について、久我理事長より報告があった。B インカレについては、横浜市立大学女子辞退のため、東京大学女子部が出場となった。

・また、次年度以降の全国大会検討状況について説明があった。インカレ開催地について、2027 年まで大井を使うことになっているが、この先の会場はまだ決定していない。関東学連としては、今後もインカレは大井固定でも良いとの意見で集約。メイン・サブともにウォーターピッチに確保が前提になる。

・来年度は福井で王座決定戦を開催。

・以前までは王座・インカレのタイミングで実施していたコンプライアンスセミナーを、今年度からは日学連に登録している全チーム全選手へ UNIVAS 主催のセミナー受講を二回実施するよう義務付ける。

以上

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 潮崎一徳